

令和４年度北海道大学法学部
第２年次編入学試験「小論文試験問題紙」

９：２０～１１：２０

解 答 上 の 注 意

- １．試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはいけません。
- ２．問題紙は７ページです。（表紙を除く）
- ３．解答用紙は両面２枚。下書き用紙は両面１枚です。
- ４．受験番号（上下２箇所）は、監督者の指示に従って、すべて解答用紙の指定された箇所に必ず記入しなさい。
- ５．解答はすべて、解答用紙の指定された欄に横書きで記入しなさい。
- ６．下書き用紙は回収しません。

問題1 以下の文章を読んで、問いに答えなさい。

※問題本文は著作権上の理由から掲載することはできませんので、以下の出典箇所を参照してください。
なお、2 頁は白紙のため省略となっています。

出典：長谷部恭男「へえ、へえ」同『憲法の imagination』（羽鳥書店、2010 年）

問 1 下線部①でいわれる「いくつか難しい問題」の内容を、200 字以内で説明しなさい。（配点 20 点）

問 2 下線部②に関して、平等原則違反であるとあなたが考える例、あるいは、平等原則違反のようにも見えるが、平等原則違反ではないとあなたが考える例を一つ挙げ（身近な例でもよい）、「ベースライン」という言葉を用いながら、あなたが挙げた例がなぜ平等原則違反であるというべきなのか、あるいは、なぜ平等原則違反ではないというべきなのかを、400 字以内で論じなさい。（配点 30 点）

問題2 以下の文章は、(1) 宮下紘『プライバシーという権利——個人情報なぜ守られるべきか』(岩波新書、2021年)、(2)『北海道新聞』2021年8月31日朝刊「胆振東部地震3年 災害死者名公表家族同意時のみ 道個人情報保護を重視」である(出題に際し、小見出しおよび文章の一部を省略した)。

これらの文章を読んで、問いに答えなさい。

※問題本文は著作権上の理由から掲載することはできませんので、出典箇所を参照してください。

なお、4頁は白紙のため省略となっています。

問1 下線部①にいう「過剰反応」とはどのような点で過剰なのかを、150字以内で説明しなさい。
(配点 20 点)

問2 災害時の行方不明者の氏名公表の基準(下線部②)および災害時の死者の氏名公表の基準(下線部③)に関する北海道の方針についてあなたはどうか考えるのか、それぞれの基準において考慮すべき利益を明示しながら、400字以内で述べなさい。
(配点 30 点)

令和４年度北海道大学法学部
編入学試験「英語試験問題紙」

１２：２０～１４：２０

解 答 上 の 注 意

- １．試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはいけません。
- ２．問題紙は５ページです。（表紙を除く）
- ３．解答用紙は両面２枚です。
- ４．受験番号（上下２箇所）は、監督者の指示に従って、すべて解答用紙の指定された箇所に必ず記入しなさい。
- ５．解答はすべて、解答用紙の指定された欄に横書きで記入しなさい。

問題 1 企業組織に関する次の英文を読んで、後の各問に答えなさい。(50 点)

※問題本文は著作権上の理由から掲載することはできませんので、以下の出典箇所を参照してください。

(出典) ZENICHI SHISHID, ENTERPRISE LAW: CONTRACTS, MARKETS, AND LAWS IN THE US AND JAPAN 3-4 (2014). 出題に当たって、一部省略を行っている。

(注)

問 1 下線部①～④を日本語に訳しなさい。 (各 10 点)

問 2 ⑤の **creditors** について、具体的にどのような者をいうか説明しなさい。
(10 点)

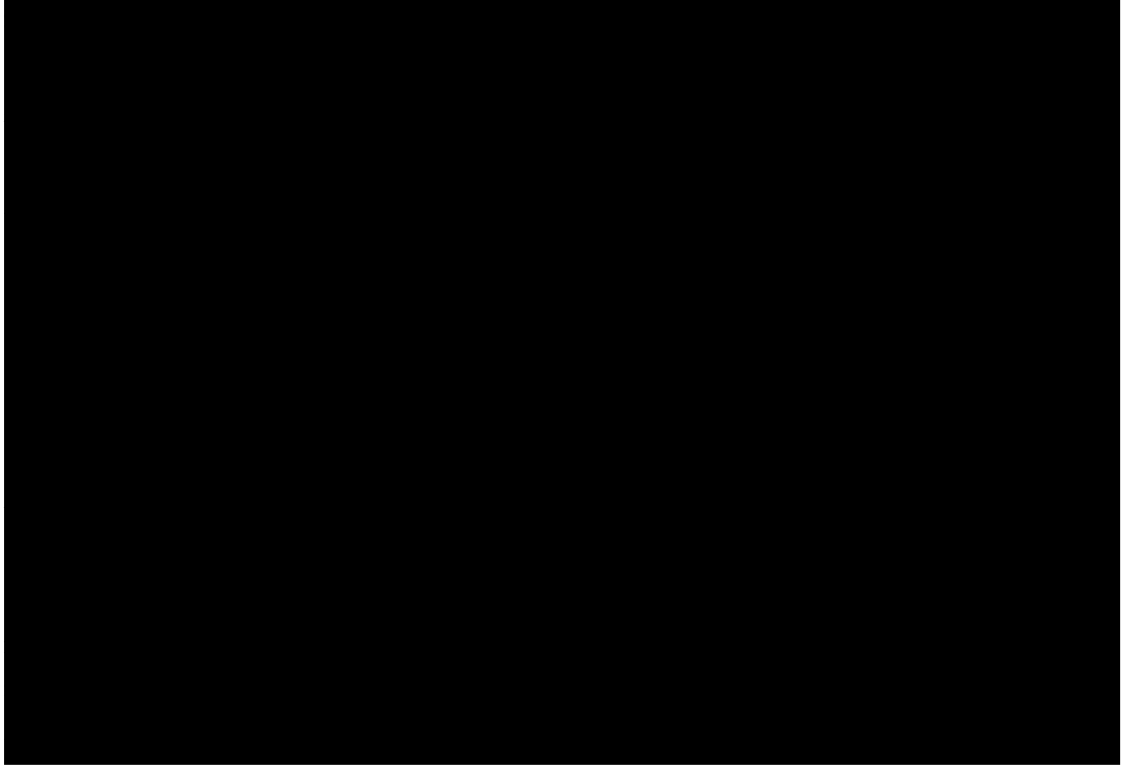
問題 2 次の文章は、海洋環境の悪化と国際的な法規制について書かれた本からの抜粋である。これを読んで、問いに答えなさい。(50 点)

※問題本文は著作権上の理由から掲載することはできませんので、以下の出典箇所を参照してください。

なお、4 頁は白紙のため省略となっています。

出典：Alan Boyle & Catherine Redgwell, *International Law and the Environment, Fourth Edition*, Oxford University Press, 2021, pp. 503-505. 出題にあたり、一部省略し若干の語句修正を加えた。

注



問 1 下線部①～⑤を日本語に訳しなさい（各 7 点）

問 2 本文によれば、海洋環境の悪化を招いている主要な原因は何か。具体的に説明しなさい。（8 点）

問 3 下線部⑥が指すものを日本語で説明しなさい。（7 点）

令和４年度北海道大学法学部
第３年次編入学試験「専門科目試験問題紙」

１４：５０～１６：５０

解 答 上 の 注 意

- １．試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはいけません。
- ２．問題紙は２ページです。（表紙を除く）
- ３．解答用紙は両面２枚です。
- ４．受験番号（上下２箇所）は、監督者の指示に従って、すべて解答用紙の指定された箇所に必ず記入しなさい。
- ５．解答はすべて、解答用紙の指定された欄に横書きで記入しなさい。

問題 1

以下の各問いにすべて答えなさい。

問 1 条例制定権の限界について、関連法律（憲法を含む）及び判例をあげながら、説明しなさい。（20 点）

問 2 憲法 29 条 3 項は、「私有財産は、正当な補償の下に、これを公共のために用ひることができる。」と定めているが、いかなる場合に（損失）補償が必要となるか、補償の要否の判断基準について説明しなさい。

また、憲法上補償が必要と解されるにもかかわらず法律に補償規定がない場合について、2 つの見解が主張されている。2 つとも説明しなさい。（30 点）

問題 2

以下の各問いにすべて答えなさい。

問 1 ドナルド・トランプ・元アメリカ大統領の行った政策ないし政治的行動のうち、政治学の観点から、重要なものを 1 つ挙げてその内容と意義を説明しなさい。

(30 点)

問 2 以下の (ア) ～ (ウ) より、2つの事項を選択し、それぞれ説明しなさい。

(各 10 点)

- (ア) ナショナリズム
- (イ) ソーシャル・キャピタル
- (ウ) ジョン・ロールズ